

社会科

3年 むかしの人々の暮らし

1/19
(月)

ゲストティーチャー

みんなの古民家 石川洋一郎さん



昔の人々の生活や道具について知る

小学校のすぐ近くにある茅葺き屋根の古民家に見学に行き、以前そこで暮らされていた石川さんから、昔の暮らしについてお話を聞きました。

昔ながらの農具を実際に手に取った子どもたちは、「どうやって使っていたのかな?」「重さはどうかな?」と興味津々。お話を聞いて、昔の農作業や暮らしを想像することができました。古民家の中では、広い土間やかまどを見学し、昔はここで煮炊きをしていて、今でも定期的に火を起こしていると聞いて驚いていました。また、昔の暮らしは自給自足が中心で、お蚕を飼って収入得ていたこと、大豆を育てて味噌や醤油を作っていたこと、おもちゃも木や竹を使って手作りしていたことなど、石川さんの子どもの頃の貴重なお話を聞くことができました。



2月から茅葺き替え



庭にある井戸を見学



土間で大きなかまどを発見!



昔の農家さんの生活について

4年 小笠原村出前授業

1/13
(火)

ゲストティーチャー

小笠原村観光局 山岸李花子さん



東京都の特色ある地域を知る

小笠原村の魅力や特色について、小笠原村に在住していた方にお話を聞きました。

最初に東京都の島についての概要を聞くと、島の数や最南端や最東端の島も東京都であること、そして小笠原諸島の本土からの距離に驚く子どもたち。そんな遠い小笠原には、週に一回の船便で食料が届くシステムで、入港直前のスーパーの棚になにもない画像を見て騒然とする場面も。また、島の郷土料理では亀を食べることに驚愕です!続いて、2011年に世界自然遺産に登録された理由が小笠原村にのみ存在するカタツムリの固有種の多さで、そのユニークな進化に関心を寄せていました。これらの自然を守るため、外来種や野猫対策をしたり、小笠原村カントリーコードを設けて観光業を行ったりしていることも知りました。

子どもたちは、同じ東京都なのに全く違う環境にある小笠原村の魅力がたくさん教わり、ガイドマップ作成に向け意欲を高めていました!



小笠原村はどこだろう?



食料品はどこからくる?



食べ物の話はみんな大好き



鶴川でもできることがある!